

町長コラム 第190号

下表は、2020年に実施した国勢調査による10年、20年後の美里町の人口推計です。

(単位：人)

	2020年	2025年	2035年	2045年
人口総数	11,039	10,682	9,969	9,014
0～14歳	1,161	1,062	860	753
15～64歳	6,151	5,731	5,021	4,113
65歳以上	3,727	3,889	4,088	4,148
75歳以上(再掲)	1,858	2,242	2,688	2,660
85歳以上(再掲)	667	773	1,198	1,317

国勢調査は5年に一度、住民票ではなく実際に生活しているかどうかで調査します。住民票があっても住んでいる場所が違えば含まれません。

さて、美里町の将来推計は、高齢者増と子ども・働き手の減少が同時に進行します。2025年を基準に85歳以上が2035年は1.5倍、2045年は1.7倍です。0～14歳の平均人数は、2025年71人、2035年57人、2045年は50人と、1学年の人数で比較するとわかりやすいと思います。税金を納めていただける働き手の急激な減少、医療・介護給付の増加と税収

未来は選択するもの ①人口推計

が減って支出が増え、今のままの行財政運営を続けることは困難だと考えられます。

これが美里町の未来の姿です。

町長の使命は、住民が安全安心して幸せに生活できる地域です。この使命を貫くため、不都合な未来を今から皆さんが困らないよう対応しなければなりません。次の世代にツケを回さない、未来を直視し、町長就任時からこの考え方を持っています。

経済が右肩上がりの時代にできた仕組み、考え方などは、超少子高齢化・人口減少と価値観の多様化に合わなくなったものが出てきました。

これらの傾向は、近隣の自治体でも日本全体も同じです。生活必需品を扱うお店、医療機関、銀行、農協なども経営が成り立たないと統廃合が進み、ますます不便になります。一方、高齢の一人暮らし世代は、ますます増える見込みです。通院や買い物、ゴミ出し、地域の共同作業、農地などの管理を誰が担うのか、今までに無い課題です。起こりうる不都合を想像し、どう対処するか、税収も役場職員数も行政区役員の担い手も減少し、今までの延長では無い、新たな考え方、方法が必要です。

美里町文化財ガイドブック2

23 猪俣八景と七名石

「八景と七名石」という話が野中の島家に伝わる古文書に残されています。

八景について古文書では、五
大堂、馬頭様、高台院、観蔵
院、野中坊、普門寺、万年橋、
うたん坂をあげています。

丘の斜面に極彩色の堂が立ち
並ぶ五大堂、老松に囲まれた馬
頭観音堂や高台院、三島大明神
を祀り安産守護所であった野中
坊、大池に浮かぶ柴舟を楽しむ
普門寺、天神河原の万年橋は雷
電三社（甘粕神社・雷電神社・
東大澤神社）の三地点を結ぶ正
三角形の中心点に位置し、これ
ら三地点はいずれも眺望の素晴
らしい所です。

七名石には、「ふく石」「じい
石」「うば石」「かがみ石」「か
ろど石」「うなり石」「こぶ石」が
あります。

「ふく石」は、現在、美里ゴ
ルフ倶楽部敷地内にあり、「じい
石」は、美里町コミュニティセンターで
無料配布（1冊1冊まで）しています。

美里町の昔ばなし

「こぶ石」は野中の横関酒
造店の庭にあります。

七名石のうち、「ふく石」「か
ろど石」「こぶ石」以外の石
の所在はわかっていません。



高台院

スポーツのチカラでまちを元気に!!
「西武ライオンズとの連携協定」

これからよろしくね

1月19日(日)、美里町は埼玉西武ライオンズと連携協定を締結しました。



【協働して取り組む事業】

- スポーツ振興に関すること
- 青少年の健全育成に関すること
- 地域振興に関すること



「親子野球体験教室を開催しました！」

協定締結後、埼玉西武ライオンズベースボールアカデミーコーチによる親子野球体験教室を開催しました！



一生懸命 教わっているときの表情は
真剣で かっこいいね！



子どもも大人も おもいっきり!!



みんなで体を動かすのって 楽しいな♪



できなかったことが
できるようになるって 最高だ!!



最後は大きな声で
「ありがとうございました」



競い合う仲間がいるから 楽しい!

